

エビやカニの仲間

～やってみよう！～
つかめるかな？



モクズガニ
甲幅(こうらの幅)約6cm
ハサミには毛が生えています。

砂底や泥の中にある石の下などにすんでいます。

ヒラテ テナガエビ

体長約9cm
前から2番目の足が、オスはとても長く、メスも少し長い
です。流れがあるところの石の下などにすんでいます。



オス

メス



スジエビ
体長約5cm
その名のとおり、体に黒いスジがあります。流れがゆるやかなところ

の、植物のかけなどにすんでいます。

アメリカザリガニ

体長約8cm
大きなハサミと赤い体がとくちょうです。流れがあまりないところの、泥の中や草のかけなどにすんでいます。



◆外来生物のお話◆

アメリカザリガニはその名の通り、アメリカからつれてこられた外来生物(もともと日本にいない生きもの)です。昔からすんでいた生き物が、すみかや食べ物をうばわれていることが問題になっています。

川に入るときの注意！！

川に入るときは、動きやすくて、汚れたり、ぬれても良い服を着ましょう。ぬれてしまった時のために、着がえも用意すると便利です。水辺は、すべりやすい場所や、急に深くなっているところなど、危険な場所がたくさんあります。少しでも危ないと思ったら、近づかないようにしましょう。

また、川に入る時は、一人で行ってはいけません。

生き物をとるための網(あみ)や、とれた生き物を入れるバケツも一緒に持っていこうね！



少しでも雨がふっている時は、川が増水している可能性があり、とても危険です。川に入るのは、天気の良い時にしましょう。

また、熱中症にならないために、ぼうしをかぶり、飲み物をもっていきましょう。



連絡先

とうかいだいがく きょうようがくぶ
東海大学 教養学部
にんげんかんきょうがくか しぜんかんきょうかてい
人間環境学科 自然環境課程

金目川の生き物について何かわからないことがあったら、気軽に電話して下さいね。



きたの ただし
北野 忠

0463-58-1211(代)

どんな生き物がいるのかな??

金目川のさかな

とエビ・カニ



金目川は^{はるだけ}春嶽山からはじまり、相模湾にそそぐ長さ約21kmの川です。この金目川には鈴川、渋田川、室川、水無川、葛葉川など多くの支流がそそいでいます。

多くの川の恵みを集め、やがて花水川となって海に流れるこの川の水は、田んぼの用水などに利用され、人々の生活を支えてきました。

ところで、皆さんは、この川にどんな生き物がすんでいるのかわかりますか？

このリーフレットでは、金目小学校近くで見つけることができる生き物を紹介しています。

実際に川に入って、調べてみましょう！

何が捕れたかな？

さかな

※ここについている生き物はすべて金目川でつかまえたものです。

コイ
全長約60cm
口には2本のヒゲがあります。流れがあまりないところにすんでいます。品種改良されて、金や赤など様々な色をもつものもいます。



フナの一種
全長約20cm
コイに似ていますが、ヒゲがありません。流れがあまりないところの、植物のかげなどにすんでいます。



オイカワ
全長約15cm
大きな三角形のしりビレを持ち、産卵期のオスはオレンジ・緑に色づきます。日あたりがよく、流れがはやいところにすんでいます。



アブラハヤ
全長約15cm
名前の通り、油をぬったようにヌルヌルした茶色い体をしています。流れがゆるやかなところにすんでいます。



ちがいがわかるかな??

ウグイ
全長約30cm
ふだんは銀色をしています。産卵期の春から夏になるとオレンジ色と黒色のしまもようになります。流れがはやいところにすんでいます。



タモロコ
全長約10cm
2本のヒゲがあります。尾ビレのつけねには、黒い点があります。流れがあまりないところの、植物のかげなどにすんでいます。

ドジョウ
全長約20cm
うっすらとしたまだらもようをしています。口には10本のヒゲがあります。流れがゆるく、泥がたまっているところにすんでいます。



シマドジョウ
全長約15cm
体のわきとせなかには、はっきりした黒い点が並んでいます。口には6本のヒゲがあります。流れがゆるく、砂がたまっているところにすんでいます。



ナマズ
全長約50cm
まだらもようで、ずんぐりとした体をしています。口には4本の長いヒゲがあります。石のすき間や、植物のかげなどにかくれてすんでいます。



ウナギ
全長約100cm
ヌルヌルした細長い体をしています。岩のすき間や植物のかげなどにかくれてすんでいます。



ちがいがわかるかな??

アユ
全長約20cm
体はうすい緑色をしています。石についた藻を、口でこすって食べます。流れがはやいところにすんでいます。



ボウズハゼ
全長約10cm
目の下には、涙を流したような黒いもようがあります。流れがはやいところの石の下にすんでいます。



~やってみよう!~
お腹の吸盤で手にくっつくよ

シマヨシノボリ
全長約7cm
ほほには赤いしまもようがあります。石の下などにかくれています。金目川では、もっともふつうにみられるハゼのなかまです。



ウキゴリ
全長約13cm
背びれには黒と白のはんてんがあります。流れがゆるやかなところの、植物のかげなどにすんでいます。



ちがいがわかるかな??

スミウキゴリ
全長約10cm
ウキゴリとよく似ていますが、背びれに黒いはんてんはありません。ウキゴリと同じようなところにすんでいます。



ヌマチチブ
全長約10cm
ほかのハゼの仲間と比べるとずんぐりしています。ほほには青白い点があります。石の下などにかくれてすんでいます。

